

位置決めシート



便器取り付け中心線に合わせる

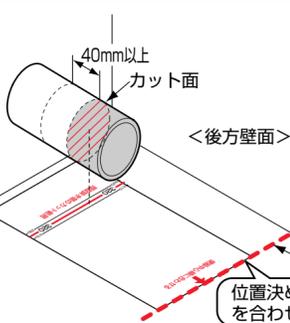
※施工の詳細は便器同梱の施工説明書をご参照ください。

■取り付け前のご注意

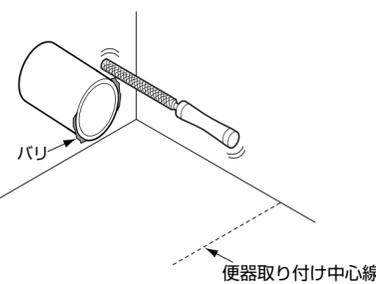
- ・既設排水管と排水エルボの接続には排水ジョイント(別売品：HP82S)が必要です。
- ・既設排水管の中心から床面の距離が100~155mmであること、既設排水管の中心から後方壁面の距離が90~140mmであることを確認してください。

■既設排水管の長さ調整

- ①位置決めシート(このシート)をあらかじめがいた便器取り付け中心線に合わせ、便器取り付け中心線から320±10mmの範囲でカットする。
※排水ジョイントとの接続は40mm以上確保してください。
※斜めにならないようにカットしてください。

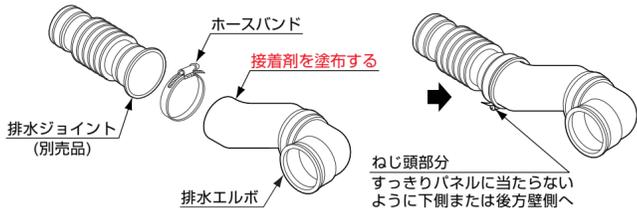


- ②既設排水管切断面のバリは取り除く。

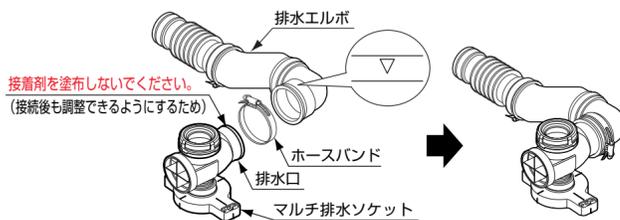


■マルチ排水ソケットと既設排水管の接続

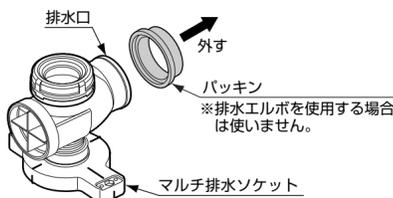
- ①排水エルボに、排水ジョイント(別売品：HP82S)を取り付け、接続部をホースバンドにて固定する。
※排水ジョイントは、TOTO製をお使いください。
※塩ビ用接着剤を塗布してください。
※ホースバンドの固定は、ホースバンドのねじ頭部分がすっきりパネルに当たらないように、下側または後方壁側へ回しておいてください。



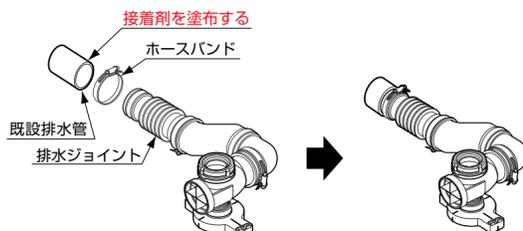
- ③マルチ排水ソケットの排水口に排水エルボを取り付け、接続部をホースバンドにて固定する。
※ここでは、**接着剤を塗布しないでください。**
(接続後も調整できるようにするため)
※排水エルボは必ず**突き当たるまで**差し込んでください。
※排水エルボの▽マークが真上にくるようにしてください。



- ②マルチ排水ソケットの排水口についているパッキンを取り外す。



- ④既設排水管に排水ジョイントを取り付け、接続部をホースバンドにて固定する。
※塩ビ用接着剤を塗布してください。



310

320

320

310

330

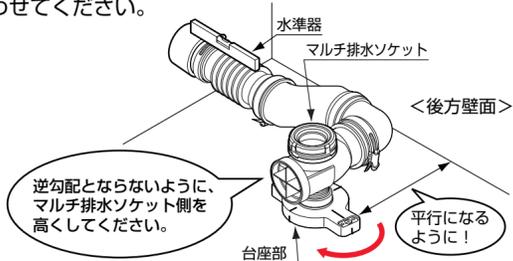
330

既設排水管のカット範囲

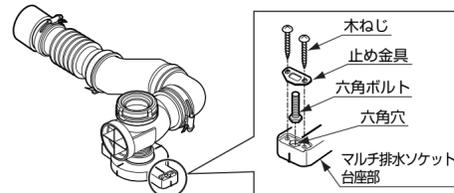
便器取り付け中心線から320±10mm

■マルチ排水ソケットの取り付け

- ①逆勾配にならない高さになるようにマルチ排水ソケットの台座部を回転させ調整する。
- ②台座部が後方壁面に平行になるように調整して、便器の位置決めシートでがいた位置に設置する。
※便器の施工説明書④でがいたマルチ排水ソケット台座部の中心線に合わせてください。



- ③マルチ排水ソケット台座部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通してうえて、木ねじで床に固定する。



注意

排水エルボによる排水管とマルチ排水ソケットとの接続においては、逆勾配とならないように注意する
器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。
排水ジョイントや排水エルボがつぶれたり無理な力が加わっていないか確認する

※青い破線はカット線です。実際には印刷されません。

※緑破線は折り線です。実際には印刷されません。